

## 公立夜間中学に関するニーズ調査結果

福岡市教育委員会では、公立夜間中学に関するニーズを把握するため、以下のとおり調査を実施した。

### (1) 調査期間

令和3年4月15日から令和3年5月14日まで

### (2) 調査方法

	対象者	実施方法	回答方法
アンケートA	公立夜間中学通学希望者	・チラシ（調査票）を公共施設等に設置 ・福岡市教育委員会ホームページに案内を掲載	・郵便はがき ・インターネット ・メール
アンケートB	自主夜間中学・日本語教室等の生徒	自主夜間中学等の運営団体に調査票の配付を依頼	・運営団体による回収 ・インターネット

### (3) 調査結果

#### ①有効回答数及び通学意向があった回答

	有効回答数	左記のうち公立夜間中学への通学意向があった回答
アンケートA	160件	160件
アンケートB	(※) 96件	36件
合計	256件	196件

※回答数118件から、「アンケートAに回答済」及び「通学意思の設問に無回答」を除いた数

#### ②公立夜間中学への通学意向があった回答（196件）の内訳

##### ア 年齢層

「10代」が最も多く、次いで「30代」、「20代」となっている。戦後混乱期に学齢期であった「70代以上」は7.1%であり、10～40代で83.2%を占めている。

10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	計
50人	37人	42人	34人	14人	5人	14人	196人
25.5%	18.9%	21.4%	17.4%	7.1%	2.6%	7.1%	100%

##### イ 住所

「博多区」が最も多く、「西区」、「東区」と続く。市外からも28人の回答あり。

市内	市外	無回答	計
167人	28人	1人	196人
85.2%	14.3%	0.5%	100%

<<市内の内訳>>

東	博多	中央	南	城南	早良	西	無回答
29人	35人	27人	14人	10人	18人	31人	3人
17.4%	20.9%	16.2%	8.4%	6.0%	10.8%	18.5%	1.8%

## ウ 国籍

「日本」が多く、82.7%を占める。「外国」の上位は、中国、韓国、ネパール、ベトナム、フィリピンとなっている。

日本	外国	無回答	計
162人	33人	1人	196人
82.7%	16.8%	0.5%	100%

## エ 学歴（中学校を卒業しているか）

「卒業している」が最も多く、「卒業したが、十分に通えなかった」が次に多い。

卒業している	卒業したが十分に通えなかった	卒業していない	現在中学生	計
103人	49人	24人	20人	196人
52.6%	25.0%	12.2%	10.2%	100%

## オ 公立夜間中学で勉強したい理由（複数回答可）

「中学校の勉強をやり直したい」が最も多く、「進学・就職したい」が次に多い。

中学校の勉強をやり直したい	進学・就職したい	日本語を学びたい	読み書きを覚えたい	卒業証書がほしい	その他	計
124人	47人	34人	27人	9人	33人	274人
45.3%	17.1%	12.4%	9.9%	3.3%	12.0%	100%

## （４）まとめ

福岡市における公立夜間中学のニーズ調査では、以下のような特徴が見られた。

年齢層	10～40代で約8割を占めており、比較的若い世代のニーズが多い。 また、10～40代の各世代で同程度のニーズがある。
国籍	日本国籍の方が約8割を占めており、日本国籍の方のニーズが多い。
学歴	「卒業している」と「卒業したが十分に通えなかった」を合わせて約8割を占めており、中学は卒業したが何らかの理由で十分に学べなかったという方が多い。
勉強したい理由	「中学校の勉強をやり直したい」と「進学・就職したい」を合わせて約6割を占めており、中学校段階の教育を受け直したいというニーズが多い。